

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |   |   |  |            |
|----------|------|---|---|--|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題  | 目標  | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容   | 目標達成に要する期間 |
| 1        | [5]  | 建物の構造上、ほぼ終日玄関が施錠されている。入居者様が閉塞感を感じられており、今後改善に向けての取り組みが必要である。 | 鍵をかけないケアの実践                                       | 職員が1階事務所に居る間は、開錠する。外に出たい方は、散歩等で外の空気を味わって頂けるようにする。                      | 3 ヶ月       |
| 2        | [15] | 食事の準備、後片付け共に職員が早々に行い、入居者様が自発的に行動できない時がある。                   | 入居者様の出来る事、出来ない事を見極めそれぞれの残存能力を活かしたケアで自信を持って生活して頂く。 | 料理の本を見て献立を考えたり、出来る範囲で職員と調理や片付けを一緒に行う。                                  | 3 ヶ月       |
| 3        | [3]  | 現在、入居者様は会議に参加されておらず、ご家族様の参加も少ない状況で、ご家族のご意見を伺う機会がない。         | 運営推進会議を2ヶ月に一回の開催とし、日時等、ご家族や入居者様が出席できる工夫をする。       | 入居者様には、少しの時間でも、お菓子・お茶出しなどで参加して頂く。日中の開催を検討する。                           | 3 ヶ月       |
| 4        | [6]  | 家族会は、1年以上開催されていない。定期的な開催により、情報交換の機会を設ける。                    | 年内に開催し、ご家族のご意見・ご要望をお聞きする。                         | ご家族にアンケートをお願いし、要望や抱えている悩みを書いて頂き、日々の支援の取り組みに活かすようにする。                   | 3 ヶ月       |
| 5        | [12] | ターミナルの対応についての規定がなく、現在は入居者様の状態により、ご家族・主治医との相談でその都度対応している。    | 重度化やターミナルの対応について入居者やご家族と話し合う体制づくり。                | 当所では、看護師が常駐していないので、ターミナルの対応については、困難な場合もあるが、今後はご家族・主治医と相談しながら規定の作成に努める。 | 12 ヶ月      |
| 6        | [13] | 夜間想定火災訓練では、職員間で避難誘導にかかる時間にバラつきがある。地域との協力体制を築くにはいたっていない。     | 定期的な自主訓練の実施で、職員全員が十分な避難方法を習得する。地域との協力体制を築く。       | 職員が地域の防災訓練に参加し、近隣の方々に入居者も地域の一員である事を知って頂き、理解を得られるよう努める。                 | 12 ヶ月      |
| 7        | [2]  | 地域の自治会や、行事の参加は行っておらず、日常的な交流がない。                             | 地域の方が立ち寄ってくれる機会を作る。                               | 祭りやもちつき大会など季節に合わせて催しを開き、地域にとけ込むように努める。雑巾作りをし、小学校に届ける事を再開し、つながりを継続していく。 | 12 ヶ月      |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。